

1 . 件名：福島第一原子力発電所における2月13日の地震を踏まえた今後の耐震評価に係る面談

2 . 日時：令和3年9月29日（水）15時30分～17時00分

3 . 場所：原子力規制庁 18階会議室

4 . 出席者

原子力規制庁 原子力規制部

東京電力福島第一原子力発電所事故対策室

竹内室長、大辻室長補佐、知見主任安全審査官、新井安全審査官、横山係長、
久川係員、高木技術参与

東京電力ホールディングス株式会社（テレビ会議システムによる出席）

福島第一廃炉推進カンパニー プロジェクトマネジメント室 担当1名

福島第一原子力発電所 担当15名

5 . 要旨

- 原子力規制庁は、本年7月7日及び9月8日の原子力規制委員会で示した「令和3年2月13日の福島県沖の地震を踏まえた東京電力福島第一原子力発電所の耐震設計における地震動とその適用の考え方」を踏まえ、東京電力ホールディングス株式会社（以下「東京電力」という。）に対して、資料に基づき、現在申請中の主な案件ごとに、今後の審査における耐震設計上の確認事項を示すとともに、検討用地震動（最大加速度900gal）を基本とした耐震評価等については、今後個別の面談の中で説明するよう求めた。
- 上記の確認事項等に対して、東京電力から了解した旨回答があった。

6 . その他

資料：

- 現在の主な申請案件に対する今後の審査における主な確認事項